

突発性難聴・メニエール病・アレルギー性鼻炎 等に

# 交感神経節 キセノン光照射治療

突発性難聴・めまい(メニエール病名等)・アレルギー性鼻炎等の治療に対して、薬の他に「交感神経節ブロック」という治療法があります。これは大学病院等のペインクリニック科では一般的な治療ですが、のどの左右にある交感神経節に麻酔薬を注射して、交感神経の緊張を和らげ血管を広げ、胸から頭部の血流やリンパ液の流れを良くして病状を治す治療法です。

非常に効果があり、この神経ブロックを繰り返すことにより、頭の中の視床下部という部位に作用してホルモンのバランス不良を正常化したり、低下した免疫機能を回復させる効果もあります。

**キセノン光治療**はこの「交感神経節ブロック」に変わる、注射をせずキセノン光というエネルギー密度の高い近赤外線引光を皮膚の上から神経節に照射することにより、ブロックと同等の治療効果が得られる最新の治療法です。針を刺さずに、のどのところに光を照射するだけです、痛みもなく、副作用もありません。治療時間は5~10分程度です。治療後、まれに軽い頭痛やふらつきが出ることがありますが、これは効果が出ているための好転反応で、2~3分で消失するので心配はありません。

**キセノン光治療は下記の疾患・症状に効果があります。**

- 突発性難聴
- めまい(メニエール病等)
- アレルギー性鼻炎(花粉症等)
- 嗅覚障害
- 三叉神経痛
- 帯状疱疹(ヘルペス)
- 副鼻腔炎に伴う鼻閉緩和
- 顔面神経痛
- 気管支喘息
- 顎関節症

ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

**さくらファミリークリニック**

